

3 他制度との比較

1 医療保険制度の比較

- 国保は、他制度と比較すると、1人当たりの医療費が高いほか、加入者の所得額に対する保険料負担も著しく高くなっています。

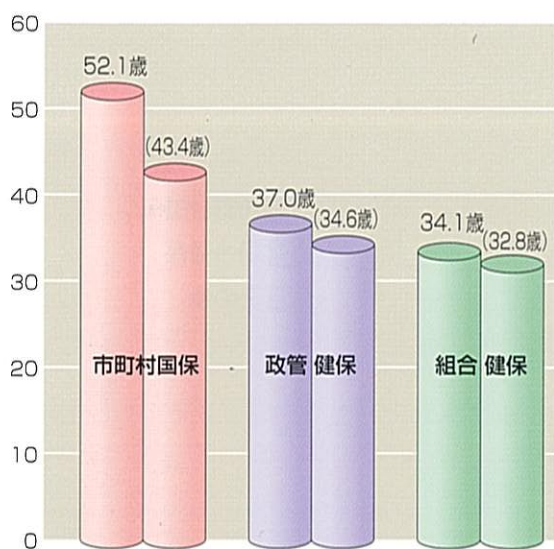
表6 国保(市町村)・政管健保・組合健保の比較

(平成12年度)

	市町村国保	政管健保	組合健保
加入者数	4,337万人	3,676万人 本人 1,945万人 家族 1,731万人	3,168万人 本人 1,518万人 家族 1,649万人
加入者平均年齢 ※1	52.1歳 (43.4歳)	37.0歳 (34.6歳)	34.1歳 (32.8歳)
老人加入割合 ※2	26.2%	5.6%	2.8%
平均標準報酬月額	—	29.0万円	37.0万円
1世帯当たり年間所得(推計) ※3	159万円	242万円程度	383万円程度
1世帯当たり保険料調定額 ※4	15.7万円	15.5万円 (31.2万円)	16.0万円 (36.6万円)
国庫負担(医療分)	給付費等の50% 保険料軽減分の1/2	給付費の13.0% (老健拠出金は16.4%)	定額 (予算補助)
平成14年度予算	3兆2,735億円	9,087億円	279億円
1人当たり診療費 ※5	16.4万円	12.0万円	10.2万円
年間所得を基に算定した保険料率	9.9%	6.4%	4.2%

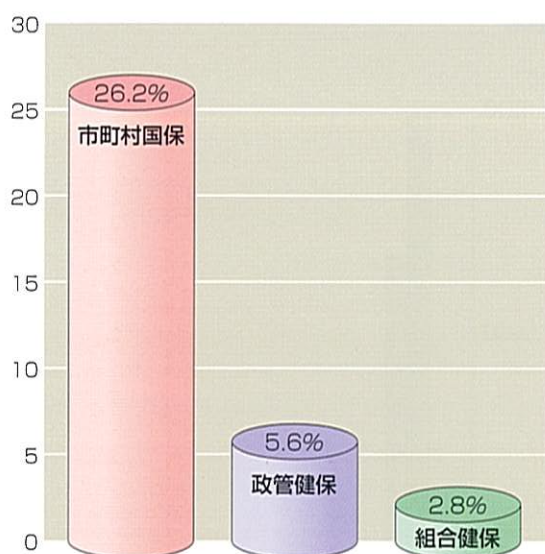
- (注) 1.()内は70歳以上の者を除いた場合。
 2.65歳以上の寝たきり老人を含む。
 3.国保は旧ただし書き方式による課税標準額であり、政管健保、組合健保は標準報酬をもとに賞与月数、給与所得控除等を見込んで推計したもの。
 4.()内は事業主負担分を含む。
 5.老人保健対象者を(国保は退職被保険者等も)除いた数値である。
 6.厚生労働省資料による。

図5 加入者平均年齢(平成12年度)



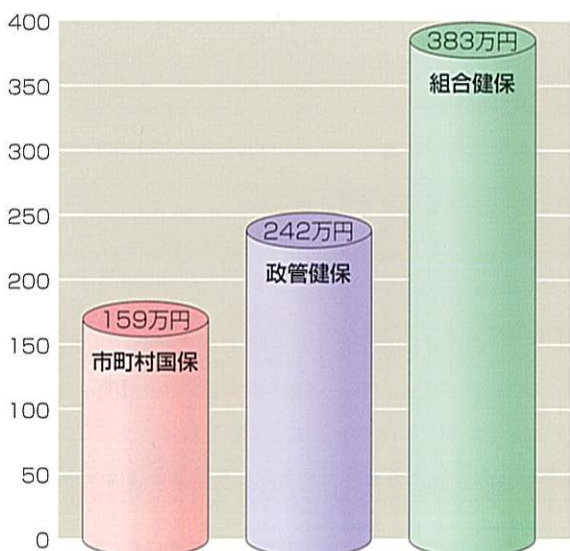
(注) ()内は70歳以上の者を除いた場合

図6 老人加入割合(平成12年度)



(注) 65歳以上の寝たきり老人を含む。

図7 1世帯当たり年間所得(推計)(平成12年度)



(注) 国保は旧ただし書き方式による課税標準額であり、政管健保、組合健保は標準報酬をもとに賞与月数、給与所得控除等を見込んで推計したもの。

図8 年間所得をもとに算定した保険料率(平成12年度)

